

おおかみだってきをつけて



重森千佳／作・絵
フレーベル館
E横お

ていがくねんむ
低学年向け

「さんびきのこぶた」や「あかずきんちゃん」のおはなしをしているひとはおおいとおもいますが、このえほんは、おおかみさんからみたおはなしです。
みんなからこわがられているおおかみですが、おおかみだって、きをつけないといけません。
あるひ おおかみは かりにですが…。

いまからともだち



くすのきしげのり／さく
たるいしまこ／え
東洋館出版社
E横い

2ねんせいの、はるかちゃんの おはなしです。あるひ、はるかちゃんはいなかのちいさな「ぶんこう」にてんこうしてきました。1ねんせいがひとり、2ねんせいがふたり、5ねんせいがひとり、せんせいは、たったひとりです。まえたがっこうとは、まったくちがいます。
みんなとなかよくできるでしょうか？

宇宙人っているの？



長沼毅／作
吉田尚令／絵
金の星社
E大う

ちゅうがくねんむ
中学年向け

この本の作者は三重県出身の生物学者です。宇宙にかぶ、たくさんの星の中には地球に似た星があり、そこには生物がいるかもしれない…、そんな謎を考える本です。やさしい文章とわかりやすい絵で、大きな謎と一緒に考えることができるおすすめの絵本です。

ごろうくん^きと消えた時間^{じかん}



林原玉枝／文
高垣真理／絵
富山房インターナショナル
913／ハタ

イタチのごろうくんの仕事は、みんなが困っているおなやみをかいけつすることです。
ある日、おうさまからごろうくんのもとへ、「わしのだいじなものがなくなったので、しらべてほしい。」と、てがみがとどきました。さて、ごろうくんはどうやって、かいけつしていくのでしょうか？

ピース・ヴィレッジ Peace Village



岩瀬成子／著
偕成社
913／イジ

こうがくねんむ
高学年向け

この物語は、アメリカ軍基地のある街に住む、小学校6年生の女の子、楓が主人公です。基地から聞こえてくる飛行機のお音を聞くと、戦争が始まりそうでこわい気持ちで一杯になります。そんな楓は、ずっと、仲良かったひとつ上の友だち紀理ちゃんから、「わたしと付きあわない方がいいよ。」と言われ、何が悪かったのかあれこれ悩みます。

イルカと少年の歌^{しょうねんうた}



エリザベス・レアード／作
石谷尚子／訳
評論社
933／レI

フィン^{むら}は、村のはずれの断崖の上に立つ小さな古い家^{だんがい}に、父さんと二人で住んでいます。父さんからは、海には近づくなと言われていたフィンでしたが、ある日海へ落ちてしまいました。海の中を自由に動き回るフィン。そこで、イルカたちが人間の捨てたゴミが原因で苦しんでいることを知ります。イルカたちのために、何かできないかと考えたフィンは…。